日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなろ

2017年3月20日
第217号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154-0526
（部内資料）

県知事選挙3月26日投票日

森田県政（財政力4位　高等学校費46位・老人福祉47位）
市民が選んだ知事で暮らし優先へ

すみや 信一（しんいち） 候補

県政改革春風プラン

①子育て安心、若者に夢と希望を！
●放射線から子供を守ります●待機児をなくします●30人学級を実現します
●受験競争なくします●「ブラック企業」をゼロにします

②県民のいのちと暮らし、高齢者を大切に！
●災害から県民を守ります●安心して暮らせる千葉県に変えます
●社会保障の充実で貧困をなくします

③中小企業や農林漁業に光を！
●生活密着型の公共事業を行います●小規模工事の登録制度で仕事を確保します●商店街の振興、農畜産物の価格保証・所得補償で地域を活性化します

④ムダをなくし、県民優先の財政運営に！
●農産額4位、漁獲量7位、製造品出荷額6位の力を生かします●税金のムダづかいをなくし、大企業への応分の負担で財源をつくります●県民の暮らし優先の財政運営をします

3・11忘れない 原発から撤退を!!

すみや信一候補のプロフィール
1954年生まれ62歳
立命館大学卒業
1979年千葉県立国府台高校を皮切りに38年間高校の社会科教諭歴任
趣味はギターの弾き語り、登山、天体観測など
☆3つの夢
○受験競争や貧困で子どもたちが泣くことのない千葉
○ブラック企業で苦しむ過労死に追い込まれる人がいない千葉
○高齢者や障害者、病弱者が孤独死に陥ることのない千葉

柏駅で訴える すみや信一候補

こんにちは　植田和子です

2月22日　今日、無事に一般質問が終わりました。一般質問は、何度やっても慣れませんし、緊張でいっぱいになりますが、みなさんの顔を見るとホッとします。傍聴に来てくださったみなさん、本当に、いつもいつも、ありがとうございます。中身の具体的な報告は、また議会報告会でお話させて頂きますが、虚偽に近い資料を議会に提示していた事など、とても黙認できないと思い、追及しました。

傍聴された方はわかると思いますが、あの情報操作は、あまりにもひどい。完全に市民感覚から、ずれていると思いました。

さぁ、次は、来週の教育福祉委員会の準備です。平成29年度の介護保険の予算審議と後期高齢者医療制度の予算審議です。その後も、市の平成29年度予算の特別委員会があるので、まだまだ気が抜けませんが、ひとまず、お礼のメールをさせて頂きました。また新しい情報が出てきましたら報告させて頂きます

3月6日　今日から予算委員会が始まりました。議員団から、後援会ニュースに載せてほしい原稿があります。（2面に記事を掲載します）

市民（個人や団体）と野党（自由党、新社会党、緑の党・ちば、日本共産党、市民ネットワーク元県議、無所属議員、民進党元県議など）の共闘の輪が広がっています。日本共産党も全面的に応援します。

すみや候補を知事に！

26日 こんな千葉（全国順位）変えよう

費目	順位
民生費（県民1人当たり）	46
老人福祉費（65歳以上1人当たり）	47
児童福祉費（17歳以下1人当たり）	44
公立小学校費（児童1人当たり）	40
公立中学校費（生徒1人当たり）	40
公立高等学校費（生徒1人当たり）	46
特別支援学校費（児童・生徒1人当たり）	37
保育所数（人口10万人当たり）	47
特養ホーム（65歳以上千人当たり）	46
老人保健施設（65歳以上千人当たり）	42
救急病院数（	42

ヘッドライト

大震災から6年。未だに10万人以上が帰れない。復興を困難にしているのが原発・放射能だ。避難先で子供のいじめまで起こっている▼東京電力はあれだけの大きな危害を与えながら、誰も殺人や傷害、器物破壊などで処罰されるものはいない。それどころか政府は海外への輸出まで企んでいる▼だが東芝は米原発会社WHを買収して原発ビジネスを拡大しようと図り、巨額の赤字で経営が揺らいでいる。

実は本家のアメリカでもGEも原発から手をひくのかれ、フランスの原発を一手に背負うアレバ社も巨大赤字で国有化▼福島の事故の際にこれらの支援で助けられたのだ。今後これらがつぶれたら、国内や日本が輸出する海外の原発に事故があったらお手上げになり兼ねない▼54基の原発のうち福島の廃炉費用だけでも21兆円？もし直ちに原発をやめてもこの他に50基の廃炉解体や放射性廃棄物の処理がいくらかかるかわからない。すでに我々は原発の開発費を電気代で払わされており、政府は過去の分まで処理費名目で上乗せして取ろうとしている。いますぐ脱原発を。

急げ脱原発

森友学園は他人事ではありません！

3月議会

今、国有地をめぐって大きな話題となっている森友学園ですが、流山市でも市有地をめぐって同じような事が起きています。

例えば、流山セントラルパーク駅前市有地1ヘクタール。

周辺住民からは「飲食店が足りない」「駅前が寂しい」との声が聞かれていますが、市長は、インターナショナルスクールが欲しいと、暁星学園を誘致しました。

50年間もの借地契約をし、敷地は無料という特典付きです。

さらに、市の立地適正化計画に位置付け、国から直接、1億4000万円もの補助金が学園に入りました。

これも異例です。

暁星学園に通うには、多額の保護者負担があり、お金持ちの人しか通えません。

だから、定員割れを起こしています。

一方で、周辺の公立小中学校では、子どもを詰め込み、1校に2校～3校分の人数となっています。

さらに、おおたかの森駅前市有地1ヘクタール。市長は、シティホテルが欲しいと言い出し、ホテルを誘致しました。

こちらも50年間の借地契約、賃料10年間は無料です。

しかも、ホテルで使う水道料金を安く抑えるために条例まで改正です。

森友学園と同じニオイがしませんか。

植田和子

子育て支援策に問題ないか
保育所・学童・医療・労働条件

3月議会で植田和子議員は子育て支援策に関連して、保育行政・学童保育、児童館、子供の医療費助成、子供の人権などについて一般質問しました。

①保育行政に関しては、最新の保育所入所申請とその結果を。送迎保育ステーションの安全対策についても質問。

②学童保育については定員増計画公表が、子供の「詰め込み」という事態にならないか。市内の学童保育間格差はないか。学童クラブでの怪我などの事故防止について。支援員の労働条件などの待遇改善について。満足度調査の集計のあり方と改善について。

③児童館・児童センターの現状は本来の目的に照らして問題はないか。

④子どもの医療費助成について

⑤子どもの人権・子どもの成長を中心に置いた施策を強めるべきと考えるが。

以上の質問に対して、市の答弁などについてを4月23日の議会報告会でお話しします。

働かせ方こそ改革を
電通マンの「鬼十則」と過労自殺

世界最大の広告代理店である「電通」。東大出の新卒女性社員が過労死自殺しました。それをきっかけに安倍内閣は「働き方改革」と称して「働き方」を見直そうなどと呼びかけています。

ところが、「金曜日は早く帰ろう」とか、「労働時間を制限する」などといいながら月100時間の時間外労働をわざわざ法律で認めようとしています。厚労省自身が月45時間を超えると健康にリスクがあると認めており、100時間は過労死してもおかしくないとされるラインです。

正社員の過重労働、非正規でしか働けない人々が増え、働き方を変えたくても変えられないのです。こんな**働かせ方**をしている企業と政府の方こそ変えるべきなのです。

その典型が電通です。

「鬼十則」

4代目社長吉田秀雄が1951年につくった電通社員、「電通マン」の行動規範とも言える「鬼十則」はこうです。

1．仕事は自ら創るべきで、与えられるべきでない。

2．仕事とは、先手先手と働き掛けていくことで、受け身でやるものではない。

3．大きな仕事と取り組め、小さな仕事はおのれを小さくする。

4．難しい仕事を狙え、そしてこれを成し遂げるところに進歩がある。

5．取り組んだら放すな、殺されても放すな、目的完遂までは……。

6．周囲を引きずり回せ、引きずるのと引きずられるのとでは、永い間に天地のひらきができる。

7．計画を持て、長期の計画を持っていれば、忍耐と工夫と、そして正しい努力と希望が生まれる。

8．自信を持て、自信がないから君の仕事には、迫力も粘りも、そして厚味すらがない。

9．頭は常に全回転、八方に気を配って一分の隙もあってはならぬ、サービスとはそのようなものだ。

10．摩擦を怖れるな、摩擦は進歩の母、積極の肥料だ、でないと君は卑屈未練になる。

「裏十則」

こんな過酷な要求には社員の反発もあり、これを揶揄したのが「裏十則」

①仕事は自ら創るな。みんなでつぶされる。

②仕事は先手先手と働きかけていくな。疲れるだけだ。

③大きな仕事と取り組むな。大きな仕事は己に責任ばかりふりかかる。

などなどです。

電通は一方で広告代理店として、消費者を操る10の戦略も提唱していました。モノをどんどん買わせるための戦略で1970年代に多くの人々が踊らされたのではないでしょうか。

「戦略十訓」

1.もっと使わせろ
2.捨てさせろ
3.無駄遣いさせろ
4.季節を忘れさせろ
5.贈り物をさせろ
6.組み合わせで買わせろ
7.きっかけを投じろ
8.流行遅れにさせろ
9.気安く買わせろ
10.混乱をつくりだせ

石林

子育て真っ最中のパパ、ママ、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、皆さんでおいでください。

次号に報告内容を掲載予定です。

第２３回
植田和子議会報告会
日時　2017年　4月23日（日）
10時～12時
場所　北部公民館２階 講義室
３月議会の報告と国政・暮らしなど

○ーじいちゃんの３月号に寄せられた山桜の絵と「もずが枯れ木で」の歌詞♪

あすなろ川柳

●右向け右
繰り返したら
後ろ向き
右翼思想が幼稚園まで
歴史の逆行をさせるな

●ＰＫＯ　撤退
安倍は　ＴＫＯ
遅きに失しても世論に
従ったことは良い、が稲
田、安倍はＴＫＯ（ノッ
クアウト）しよう

●毒をもて
毒　が　制する
国怖し
とうとう身内を毒殺、
これが国のリーダー？

※お知らせ

日頃後援会ニュースをお読みいただきありがとうございます。

4月号より、北部の二つの後援会で協同し、北部後援会ニュースとして、若干紙面を変えて新たな「ニュースあすなろ」として発行します。

今まで以上にご愛読いただけますよう、ご意見、ご要望に応えられる編集を心がけて参ります。よろしくお願いいたします。

なお、皆さんのご寄稿をお待ちしております。

編集部